

# 第53回 日本人工関節学会

The 53rd Annual Meeting of the Japanese Society for Replacement Arthroplasty

会場 パシフィコ横浜 ノース

共催：第53回日本人工関節学会 /  
マイクロポート・オーソペディックス・ジャパン株式会社

Profemur®



## Face to Face HIP Implant Seminar

セミナー番号 Face to face インプラントセミナー ② FS2

日程/時間 2/17(金) 16:10~17:30 会場 JSRA若手同士でディスカッション会場 ①

演題

# 臨床で活用できる Curved Short Stem

～適応、成績、手術手技のおさえるべきポイント～

演者

藤井 英紀 先生

東京慈恵会医科大学 整形外科学講座 准教授

CSS研究会 世話人



## Face to Face HIP Implant Seminar

セミナー番号 Face to face インプラントセミナー ② FS2

会場 JSRA若手同士でディスカッション会場 ①

日程 / 時間 2/17(金) 16:10～17:30

Profemur

テーマ 臨床で活用できる Curved Short Stem  
～適応、成績、手術手技のおさえるべきポイント～

演者 藤井 英紀 先生 東京慈恵会医科大学 整形外科学講座 准教授

CSS研究会 世話人

## 概要

人工股関節全置換術(THA)は、長期耐用性の向上がもたらされ、若年者にも適応が拡大された。また、筋腱関節包温存アプローチによる低侵襲性の工夫によって、早期回復や術後の脱臼リスク軽減がもたらされた。さらなる患者満足度向上の実現のためにインプラントやアプローチの改良が進められている。1980年代から近年までにショートステムは世界で臨床使用され、アプローチにおける有用性や早期から中期の良好な臨床成績が報告されている。同時に大腿骨幹端から近位骨幹部にかけての狭い範囲での固定様式のため、適応選択や大腿骨頸部骨切りレベル、大腿骨カルカーに沿った挿入など、スタンダードシステムとは異なった手術手技のコツがある。今回、Profemur® Preserveステムの使用経験から、本システムの選択理由、適応症例、ALS Pathアプローチにおける有用性、デザインコンセプトと実際の手術の相違点をハンズオンセッションをまじえながら解説する。

Profemur®

詳細情報はここから

第53回 日本人工関節学会 <http://www.congre.co.jp/jsra2023/>本セミナーのオンデマンド配信での視聴方法は、学会のHPをご参照ください。  
なお、事前に学会への参加登録が必要です。会期中のLIVE配信はございません。第53回  
日本人工関節学会

MicroPort

HIP &amp; KNEE Orthopedic Seminars

MicroPort at the cutting edge  
HIP & KNEE

最先端を追い求めて

マイクロポート・オーソペディックス・ジャパンは、  
第53回 日本人工関節学会で、HIPとKNEE、  
それぞれのランチョンセミナー、インプラントセミナーを共催いたします。

MicroPort

マイクロポート・オーソペディックス・ジャパン株式会社  
<https://microportortho.jp/>弊社の情報は  
こちらから